

2025年1月31日

提訴!

被害者が加害者にされた!

JR東日本武蔵小金井駅暴行事件 懲戒処分取消請求訴訟

武蔵小金井駅で被害者でありながら加害者とされたAさんは、身の潔白を明らかにするために、当時所属していた社友会では自身のために動いてくれないとJR東労組に加入しました。

JR東労組はAさんの不当処分と不当転勤の撤回を求め、団体交渉等の労使協議を行いました。が、会社は「再調査はしない」「賞罰やプライバシーに関する議論は団体交渉に馴染まない」「正当防衛の判断は団体交渉では出来ない」と回答。交渉を打ち切らざるを得ませんでした。

Aさんは労使の話し合いで問題は解決できないとして、自身の懲戒処分と出向の取り消し、処分によって生じた損害の賠償、管理者の暴行や意に反する反省文強要についての損害賠償を求め、JR東日本と加害者である管理者を被告として東京地方裁判所に提訴しました。

同日、AさんとJR東労組は共同記者会見を行い、懲戒処分と出向の取り消しを求めていること、健全なJR東日本をつくるために提訴したことを訴えました。

あらゆるハラスメントや暴力を許さず

健全なJR東日本をつくるために

Aさんと共に闘い抜こう!!!